

実朝と伊豆山権現

伊豆山は、源頼朝が伊豆に配流され、伊東祐親に追われていた時、一時、身をひそめていたところであり、また、恋人政子との忍び逢いの場でもありました。その後、生涯の野望を達した頼朝は、伊豆山権現に詣で、その戦勝を祝しました。以来、頼朝を初め累代鎌倉将軍の伊豆山権現の信奉厚く、ためにこの神社は、関東の総鎮守として隆盛を極めました。実朝もまた、鎌倉から歩を運んではこの社にお参りしました。この途中、十国峠で詠んだ「箱根路を我が越え来れば伊豆の海やおきの小島に波のよる見ゆ」の一首はあまりにも有名です。(伊豆山権現は現在の伊豆山神社です)

出席歌人・講演者略歴



三枝 昂之(さいぐさ たかひこ)

昭和19年、山梨県生まれ。「りとむ」発行人。山梨県立文学館館長、宮中歌会始選者。歌集に『水の覇権』『農鳥』『天目』『遅速あり』他、歌書に『うたの水脈』『前川佐美雄』『啄木再発見』『昭和短歌の精神史』他。



東 直子(ひがし なおこ)

昭和38年、広島県生まれ。「かばん」所属。東京新聞歌壇選者。「草かんむりの訪問者」で第7回歌壇賞受賞。歌集に『春原さんのリコーダー』『青卵』『十階』、歌書に『短歌の詰め合わせ』他。



江戸 雪(えど ゆき)

昭和41年、大阪府生まれ。「塔」短歌会選者。歌集に『百合オイル』『椿夜』『昼の夢の終わり』『空白』他、歌書に『今日から歌人!』。



佐佐木 定綱(ささき さだつな)

昭和61年、東京都生まれ。「心の花」所属。平成29年、「魚は机を濡らす」で第62回角川短歌賞を受賞。書店員として働きながら、エッセイや書評を執筆。歌集に『月を食う』。

出席献奏・献読者略歴



琴演奏 加藤 登美緒[かとう とみお]

幼少時より、祖母山口登美枝、母加藤登美寛に師事。山田流琴曲に親しむ。東京芸術大学音楽学部邦楽科卒業。CD収録、演奏会で活躍。(社団法人)日本三曲協会 会員・(社団法人)山田流箏曲協会 会員・東京芸術大学 同声会 会員



フルート演奏 須藤 英二[すどう えいじ]

12歳よりフルートとピアノを始め、京都市立芸術大学音楽学部を経て演奏活動を始める。国内外で癒しのコンサートを開いている。音楽医療の方面からも注目を受けている。近年ボランティア活動に力を入れ、チャリティーホームコンサートなども意欲的にこなす。



献読 冴月 さくら[さえつき さくら]

作家。1992年にOLを経て熱海芸妓となり現在もお座敷を賑わせている。狂言(和泉流)九世野村万蔵に師事。著書に『艶々日記』『30歳からの愛される作法』などがある。主婦と生活社『能・狂言を楽しむ本』に執筆協力。日本文芸家クラブ所属。

第69回 源実朝を偲ぶ

仲秋の名月 伊豆山歌会



熱海市では歌人将軍(源実朝)を偲び、毎年仲秋の名月の日に歌会を開催しています。今年も現代歌壇の諸先生を多数お招きし、「ハートピア熱海」での歌会・講演と「伊豆山神社」で古式ゆかしく十五夜祭(献歌・献奏・実朝の舞奉納・他)を行ないます。ふるってご参加ください。

開催日 令和2年10月1日(木) (雨天決行)
会場 「ハートピア熱海」(熱海市伊豆山717-18)にて歌会 講演・授賞式
伊豆山神社にて献歌ほか
出席歌人 三枝昂之・東直子・江戸雪・佐佐木定綱



作品募集 ①郵送による投稿

一般の部 歌題は自由。用紙(縦23cm×横4cmの白紙)1枚に一首。一人二首以内。楷書にて、表に縦書きで短歌を記入し、裏に住所・氏名・電話番号を明記。規定サイズ以外は受付できません。投稿無料。封書にて送付。投稿後の短歌の変更はできません。
賞)天位・地位・人位 × 4先生。賞状・副賞
佳作5点 × 4先生。賞状

ジュニアの部 小学生・中学生を対象とします。募集内容は上記一般の部と同じ。ジュニアの部は裏に住所・氏名・電話番号及び学校名・学年を記入のこと。
賞)天位・地位・人位・佳作5点 × 2先生。賞状・副賞
天位作品は自身により歌会時に舞台上で披露

送付期限 令和2年8月7日(金)必着
※小・中学生の送付期限/令和2年7月17日(金)必着

宛先 〒413-8550 熱海市中央町1-1
熱海市教育委員会 生涯学習課「伊豆山歌会」係

②当日投稿 令和2年10月1日(木)「ハートピア熱海」にて受付。
受付時間 13:00~14:00
歌題は自由。受付用紙1枚に一首。一人二首以内。楷書にて、表に短歌を記入し、裏に住所・氏名・電話番号を明記。投稿無料。
賞)天位・地位・人位 × 4先生。賞状・副賞

※投稿作品は自作未発表のものとしします。
※郵送の部、当日投稿の部、ジュニアの部、天位、地位、人位、佳作入賞者全員の作品が角川短歌12月号に掲載されます。奮ってご応募下さい。

日程 令和2年10月1日(木)
13:00~14:00 受付「ハートピア熱海」(熱海市伊豆山717-18)
14:15~15:00 講演 三枝昂之 先生
演題「非常時の歌—佐佐木信綱に沿いながら」
15:30~17:45 授賞式・講評
18:30~20:00 伊豆山神社にて十五夜祭(献歌・献奏ほか)

投稿料及び参加費 無料(投稿されない方でも参加できます)



交通案内

「ハートピア熱海」へ 熱海駅から 無料送迎バス運行(ご利用下さい)

行き【熱海駅→ハートピア熱海】10:20 / 10:50 / 11:20 / 12:30 / 13:40 / 14:10 / 14:40 / 15:10 / 15:40 / 16:10 / 16:40
(熱海駅前ハローズビル、マクドナルド前よりハートピア熱海 送迎バス乗車)

帰り【ハートピア熱海→熱海駅】20:20 (ハートピア熱海西館玄関前より発車)

「伊豆山神社」へは 熱海駅から 七尾方面行きバス「伊豆山神社」下車すぐ(運賃 大人190円)

行き【熱海駅→伊豆山神社】17:00 / 17:30 / 17:50 / 18:20 / 18:50
帰り【伊豆山神社→熱海駅】19:22 / 19:49 / 20:19 / 20:39 / 21:09
熱海駅バスのりば④